



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 8291 URL <https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹林 彰
問合せ先責任者 (役職名) 法務・広報・IR部主管 (氏名) 吉田 明生 (TEL) 03-5496-5234
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	111,255	9.3	6,704	43.0	6,513	42.9	6,469	135.0
2023年3月期第3四半期	101,794	0.0	4,689	86.4	4,558	85.4	2,752	100.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 6,698百万円(152.9%) 2023年3月期第3四半期 2,648百万円(62.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	97.43	—
2023年3月期第3四半期	41.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	85,706	54,591	63.7
2023年3月期	87,201	51,010	56.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 54,591百万円 2023年3月期 49,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2024年3月期	—	9.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	13.00	22.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 : 普通配当 11円00銭 特別配当 2円00銭

2. 配当予想につきましては、本日公表の「連結業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	9.0	7,800	21.9	7,500	23.1	7,000	114.6	105.37

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 連結業績予想につきましては、本日公表の「連結業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	66,635,063株	2023年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	202,497株	2023年3月期	274,024株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	66,402,173株	2023年3月期3Q	66,320,208株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

令和6年能登半島地震によりお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますよう心よりお祈り申し上げます。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における新車登録台数は、車両供給不足が解消しつつあり、全国では前年比13.1%増、当社グループのマーケットである東京都内は同16.0%増となりました。

このような状況の中、当社グループでも電動車（EV・e-POWER車）を中心に新車の登録台数が伸長しましたが、受注停止が続いている車種の影響等もあり登録台数の前年比は6.4%増となっております。

業績に反映している当社グループの新車販売台数は前年比2.1%増となり、電動車中心の販売により販売単価も向上した結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は111,255百万円（前年同四半期比9,460百万円増、9.3%増）、営業利益は6,704百万円（前年同四半期比2,015百万円増、43.0%増）、経常利益は6,513百万円（前年同四半期比1,954百万円増、42.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は連結子会社の株式売却益を特別利益に計上したこともあり6,469百万円（前年同四半期比3,716百万円増、135.0%増）となっております。

当社グループは、自動車関連事業を主な事業として展開しており、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 自動車関連事業

当社グループは、RJCカーオブザイヤーをはじめ権威ある年間表彰を3年連続で受賞するなど、高い評価を得ている商品ラインナップを揃えており、軽自動車EVのサクラ、e-POWER車のセレナ、ノート、ノートオーラ、エクストレイルを中心に多くの受注をいただいております。

このような商品力を背景にEV販売台数累計1.3万台超の「電動化リーダー」としての強みに加え、個人リース（26年間の保有台数1万台超）の拡販により電動車を中心に受注台数と収益の拡大に継続して取り組んでおります。

この結果、売上高は107,353百万円（前年同四半期比10,502百万円増、10.8%増）、セグメント利益（営業利益）は7,216百万円（前年同四半期比2,248百万円増、45.3%増）と過去最高益となりました。

② 情報システム関連事業

2023年10月2日付で東京日産コンピュータシステム株式会社（現TCS株式会社、以下、「TCS株式会社」という。）の全株式を譲渡したことにより、当第3四半期連結会計期間より同社の業績は含まれておりません。

この結果、売上高は3,599百万円（前年同四半期比1,060百万円減、22.8%減）、セグメント利益（営業利益）は228百万円（前年同四半期比114百万円減、33.4%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は85,706百万円（前連結会計年度比1,495百万円減、1.7%減）となりました。主な内容は、有形固定資産が1,559百万円、投資有価証券が1,645百万円、その他投資資産が974百万円増加し、現金及び預金が858百万円、受取手形及び売掛金が3,105百万円、その他流動資産が1,081百万円、繰延税金資産が735百万円減少しております。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は31,114百万円（前連結会計年度比5,076百万円減、14.0%減）となりました。主な内容は、未払法人税等が644百万円、繰延税金負債が474百万円、退職給付に係る負債が285百万円増加し、買掛金が3,251百万円、賞与引当金が742百万円、その他流動負債が964百万円、1年内返済予定を含む長期借入金1,350百万円減少しております。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は54,591百万円（前連結会計年度比3,581百万円増、7.0%増）となりました。主な内容は、配当金の支払がありました親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が5,204百万円増加し、TCS株式会社の全株式を譲渡したことにより非支配株主持分が1,811百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月10日に公表した2024年3月期の通期連結業績予想および配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,116	17,258
受取手形及び売掛金	5,615	2,509
商品	12,728	12,817
仕掛品	398	447
貯蔵品	34	37
その他	2,724	1,642
貸倒引当金	△9	△7
流動資産合計	39,606	34,705
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,932	6,841
リース資産（純額）	4,147	4,018
土地	23,500	24,911
その他（純額）	5,322	5,690
有形固定資産合計	39,902	41,461
無形固定資産		
のれん	722	654
その他	317	328
無形固定資産合計	1,040	983
投資その他の資産		
投資有価証券	4,402	6,047
繰延税金資産	1,086	350
その他	1,914	2,889
関係会社投資等損失引当金	△679	△679
貸倒引当金	△71	△52
投資その他の資産合計	6,652	8,555
固定資産合計	47,594	51,001
資産合計	87,201	85,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,645	9,394
1年内返済予定の長期借入金	1,800	1,350
リース債務	311	301
未払法人税等	1,561	2,205
賞与引当金	1,410	668
その他	10,224	9,260
流動負債合計	27,954	23,179
固定負債		
長期借入金	1,500	600
リース債務	4,055	3,857
繰延税金負債	169	644
役員退職慰労引当金	63	76
退職給付に係る負債	1,932	2,217
資産除去債務	335	367
その他	180	171
固定負債合計	8,237	7,934
負債合計	36,191	31,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	248	248
利益剰余金	31,382	36,587
自己株式	△74	△54
株主資本合計	45,307	50,532
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,774	2,972
退職給付に係る調整累計額	2,116	1,086
その他の包括利益累計額合計	3,891	4,059
非支配株主持分	1,811	—
純資産合計	51,010	54,591
負債純資産合計	87,201	85,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	101,794	111,255
売上原価	77,429	83,994
売上総利益	24,364	27,260
販売費及び一般管理費	19,675	20,556
営業利益	4,689	6,704
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	98	132
受取手数料	172	158
雑収入	40	73
営業外収益合計	312	364
営業外費用		
支払利息	82	71
支払手数料	218	345
設備賃借費用	111	74
雑損失	29	64
営業外費用合計	442	556
経常利益	4,558	6,513
特別利益		
関係会社株式売却益	—	3,691
退職給付制度改定益	—	496
助成金収入	1	—
特別利益合計	1	4,187
特別損失		
固定資産除売却損	55	60
店舗閉鎖損失	37	—
新型コロナウイルス対応による損失	2	—
特別損失合計	94	60
税金等調整前四半期純利益	4,465	10,640
法人税、住民税及び事業税	952	3,064
法人税等調整額	656	1,073
法人税等合計	1,608	4,138
四半期純利益	2,857	6,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	104	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,752	6,469

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,857	6,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	1,225
退職給付に係る調整額	△154	△1,029
その他の包括利益合計	△208	195
四半期包括利益	2,648	6,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,539	6,665
非支配株主に係る四半期包括利益	108	32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(退職給付制度の移行)

一部の連結子会社は、2023年4月1日より確定給付型企业年金制度の一部を企業型確定拠出年金制度へ移行しております。

この移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日改正)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告 第2号 2007年2月7日改正)を適用しております。

これに伴い、当第3四半期連結累計期間において退職給付制度改定益496百万円を特別利益に計上しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
新車	53,772	—	53,772	—	53,772
中古車	15,449	—	15,449	—	15,449
整備	21,942	—	21,942	—	21,942
その他	5,686	4,659	10,345	—	10,345
顧客との契約から生じる収益	96,851	4,659	101,510	—	101,510
その他の収益	—	—	—	283	283
外部顧客への売上高	96,851	4,659	101,510	283	101,794
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	377	381	—	381
計	96,855	5,036	101,891	283	102,175
セグメント利益	4,967	342	5,310	116	5,426

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,310
「その他」の区分の利益	116
全社費用(注)	△737
四半期連結損益計算書の営業利益	4,689

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注)1	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
新車	63,095	—	63,095	—	63,095
中古車	15,527	—	15,527	—	15,527
整備	22,546	—	22,546	—	22,546
その他	6,184	3,599	9,783	—	9,783
顧客との契約から生じる収益	107,353	3,599	110,952	—	110,952
その他の収益	—	—	—	302	302
外部顧客への売上高	107,353	3,599	110,952	302	111,255
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	253	256	—	256
計	107,356	3,852	111,209	302	111,511
セグメント利益	7,216	228	7,444	126	7,570

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 情報システム関連事業は2023年10月2日付でTCS株式会社の全株式を譲渡したことにより、当第3四半期連結会計期間より同社の業績は含まれておりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,444
「その他」の区分の利益	126
全社費用（注）	△866
四半期連結損益計算書の営業利益	6,704

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

(企業結合等関係)

(事業分離)

当社は、2023年8月9日、キャノンマーケティングジャパン株式会社が実施する連結子会社のTCS株式会社の普通株式に対する公開買付けに当社が保有するTCS株式会社の普通株式の全てを応募する旨の契約を締結することを取締役会決議し、同日付で本応募契約を締結しております。

これに伴い、2023年10月2日付で株式譲渡が完了しており、TCS株式会社を連結の範囲から除外いたしました。

1. 事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称

キャノンマーケティングジャパン株式会社

(2) 分離した連結子会社の名称および事業の内容

① 分離した連結子会社の名称

TCS株式会社

② 事業の内容

ソリューションプロバイダー事業等

(3) 事業分離を行った主な理由

当社では、事業ポートフォリオの再構成に取り組んでおり、その中で当社グループにおける上場子会社の在り方について検討を重ねてまいりました。

その結果、当社グループが持続的な成長を果たすうえで経営資源の配分を最適化させる必要があること、TCS株式会社がキャノンマーケティングジャパン株式会社とのシナジーにより提供するサービスの付加価値が向上し更なる成長が期待できることを勧告し、双方の企業価値向上のため、キャノンマーケティングジャパン株式会社に当社が保有するTCS株式会社の株式の全部を譲渡することが最適であると判断し、本公開買付けに応募することといたしました。

なお、キャノンマーケティングジャパン株式会社による公開買付けの成立により、東京証券取引所スタンダード市場に上場しておりましたTCS株式会社は、2023年10月30日をもって上場廃止となりました。

(4) 事業分離日

2023年10月2日

(5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡

2. 実施した会計処理の概要

(1) 移転損益の金額

関係会社株式売却益 3,691百万円

(2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額

流動資産 4,476百万円

固定資産 972百万円

資産合計 5,449百万円

流動負債 1,155百万円

固定負債 407百万円

負債合計 1,562百万円

(3) 会計処理

当該譲渡株式の売却価額と連結上の帳簿価額との差額から株式譲渡に係る費用を控除した金額を「関係会社株式売却益」として特別利益に計上しております。

3. 分離した事業が含まれていた報告セグメント

情報システム関連事業

4. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高 3,599百万円

営業利益 228百万円